

平成26年度優良少年消防クラブ・指導者表彰

地域防災室

去る3月24日（火）、ホテルグランドアーク半蔵門において、「平成26年度優良少年消防クラブ・指導者表彰」が開催されました。

少年消防クラブは、防火・防災思想の普及を図ることを目的として、小学生から高校生までの少年少女で結成されており、平成26年5月1日現在、全国に約4千5百のクラブ、約42万人のクラブ員、約1万4千人の指導者が活動しています。

少年消防クラブ員は、防火や防災についての知識を身近な生活の中に見出すとともに、日ごろから防火・防災に関するさまざまな訓練の実施、防火パトロールや火災予防ポスターの作成などを通じて、地域における防火・防災思想の普及に努めています。

消防庁では、クラブ員や指導者の意識高揚とクラブ活動の活性化を図り、少年消防クラブの育成発展に寄与することを目的に、昭和29年から毎年、優良少年消防クラブ及び指導者の表彰を行っています。

今回は、第1部「表彰式」、第2部「演奏」、第3部「演劇」という構成で開催されました。

第1部では、「特に優良な少年消防クラブ」27団体、「優良な少年消防クラブ」43団体、「優良な少年消防クラブ指導者」16名が、坂本消防庁長官から表彰を受けました。その後、受賞団体を代表して徳島県の土成中学校少年少女消防隊の代表者より、元気良く「お礼のことば」が述べられました。

第2部では、「都民と消防の架け橋」として演奏活動を通じて防火・防災の意識向上と協力を呼びかけている東京消防庁音楽隊による演奏が行われました。

第3部では、「火災無子の防火・防災教室～自分の命は自分で守る～」をテーマに三重県の津市消防団による防火防災劇が行われました。

今回受賞された少年消防クラブの皆さんをはじめ、全国の少年消防クラブの皆さんには、多くの仲間とともに日ごろの防火・防災活動にさらに励み、家庭や学校あるいは地域で、防火・防災の輪を広げていくリーダーとしての活躍が期待されています。



特に優良な少年消防クラブの表彰

また、少年消防クラブの活動は、指導者の方々の熱意によって支えられており、指導者の方々には、今後とも少年消防クラブの育成・発展に御尽力いただきますようお願いいたします。

問い合わせ先

消防庁国民保護・防災部防災課
地域防災室住民防災係 山野、荒木
TEL: 03-5253-7561